校長室の窓から

令和３年１月２１日（木）

今日、本校の学校農園に多大なご支援をいただいております　千喜田省三　様（厳木町）から見事な百合の花をいただきました。たくさんいただきましたので、事務室前と校長室（写真）に飾らせていただきました。本校においでになられる方は、是非ご覧下さい。

千喜田様には日頃から、本校の生徒たちが「体験学習基礎」の時間に学校農園で安全安心に野菜栽培等の体験学習ができるようにと、トラクターを駆使した畝の準備や猪等の害獣から学校農園の野菜を守る等のご支援をいただいています。

この記事をお読みになられている方はすでにご存じかもしれませんが、千喜田様についてもう少しご紹介させていただきます。

千喜田様は唐津市厳木町で菊の栽培をしておられ、その栽培規模は露地栽培とハウス栽培を合わせて１．６５ヘクタールと県内最大規模を誇られます。露地栽培とハウス栽培をうまく組み合わせ１年をとおした出荷体制を確立され、高収入の農業経営を実現されたなどの功績により、今年度緑白綬有功章を受賞されました。この章は秋篠宮さまが総裁をお務めになられている大日本農会が、例年、都道府県ごとに功績のあった人などに贈っているもので、千喜田様は今年度全国で選ばれた６５名の中のお一人でした。

昨年１１月２５日に奥様とご一緒に県庁を訪問され、山口祥義知事に受賞報告をされた際には「コロナ禍で大変だが、花で心のゆとりを持ってＰＲしたい。」と話されたそうです。

千喜田様、丹精を込めて育てられた百合をいただきありがとうございました。学校では年度末の多忙な時機を迎えていますが、間もなく咲き始める百合を眺め心のゆとりを持ちたいと思います。

また、遅くなりましたが緑白綬有功章受章、誠におめでとうございます。日頃からお世話になっております厳木高校を代表して心からお祝い申し上げます。本校生徒の日々の学習活動が千喜田様のような素晴らしい全国的な農業経営者の方に支えていただいていることに対して、心から感謝申し上げるとともに大変嬉しく思います。生徒たちにも機会を見てご紹介させていただきます。今後とも、本校の特長の一つである体験学習充実にご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

佐賀県立厳木高等学校
校長　坂本康晴